

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
館山駅周辺地区

平成25年3月

千葉県館山市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	観光入込客数 (JR・貸切バス等)	人/年	392,000	731,000	489,000	確定 見込み ●	△	あり なし ●	433,000	H24年7月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅周辺の利便性と魅力の向上を図り、電車利用客等の増加を見込んだが、目標値に届かなかった。館山自動車道全線開通以降の駅発着高速バス増便やJR特急運行数減少がこの指標を主に左右する要因といえる。また、平成23年の観光入込客数(全体)が東日本大震災の影響により減少した。
指標2	交通量	台/日	11,702	12,310	12,677	確定 見込み ●	○	あり なし	13,440	H23年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	富士踏切拡幅事業により、海岸線と直交する方向の車による移動が容易になったため、同踏切の交通量の目標値を達成した。ただし、増加の主要因は当路線に立地する大型商業施設へのアクセスが増えたことと推測される。
指標3	公園利用者数	人/年	3,175	5,175	5,095	確定 ● 見込み	△	あり なし ●	1,239	H23年9月	×	東日本大震災による影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	情報板設置によるPR効果や修学箇所環境改善、また、修学旅行スタイルの多様化の影響もあり、体験型観光を目的とした修学旅行客数(学校数)が増える傾向にあったが、東日本大震災による影響を受け、数値は大きく減少した。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	観光入込客数 (自動車)	人/年	871,000	/	1,281,000	確定 見込み ●	/	/	1,090,000	H24年7月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路整備の推進や情報板設置による利便性の向上、また館山自動車道全線開通の影響も大きく数値は増加傾向であったが、平成23年の観光入込客数(全体)が東日本大震災の影響により減少したため、確定値は微増の結果となった。
その他の数値指標2	修学旅行学校数	校/年	23	/	49	確定 ● 見込み	/	/	18	H23年9月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	指標3に同じ
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	自動車を利用する観光客の館山湾岸地区への誘導	千葉県主体のビーチ利用促進モデル事業により、海浜部に駐車場等が整備された。	海岸利用者の利便性が向上した。	
	市民や観光客の安全な歩行環境の確保	海岸道路の飛砂の撤去、また、飛砂防止対策としてのフェンス・ネットの設置を行った。	飛砂撤去により、歩行環境の確保を図った。また、フェンスの設置により、ネットの設置撤去が容易となった。	飛砂対策について、抜本的な対策が必要とされる。
	街並み景観にマッチした民需・賑わいの創出	景観発展のため、館山市街並み景観形成指導要綱に基づき、市民・事業者等への指導を行った。	市民・事業者等の協力により、景観の維持・発展につながった。	南欧風の街並み景観の維持増進のため、館山駅西口地区において、地区計画制度について検討を行う。
	市民と観光客の交流や体験観光の拠点整備	多目的観光棧橋基部に新たな交流拠点“渚の駅”たてやまが整備され、平成24年3月にオープンした。 海辺を活用したイベントである、海まちフェスタ、トライアスロン大会等のイベントが開催された。	新たな観光スポットとして、また人々の交流拠点として、観光客の増加が期待できる。 各種イベントの開催により、海辺の賑わいが創出された。	商業施設の整備により、更なるサービスの充実を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	海浜部以外の道路整備	—	—	
	観光施設との情報ネットワークの充実	“渚の駅”たてやま内に情報発信スペースを設けた。	利用客の利便性が向上した。	
	駅自由通路に設置した電光表示板の改善 情報案内板の評価	平成25年度までの事業計画に基づき、引き続き情報看板の設置を行った。		事業完了後、学識経験者の意見を聴取するなどし、評価を検討予定。
	民間需要の拡大	—	—	
	沖ノ島公園バイオトイレの管理 電車・貸切バス等を利用する観光客数の増加 体験型観光を目的とする来訪者の増加 更なる観光資源の発掘	適切な使用を促すため、バイオトイレの正しい使用方法について掲示した。 JRの「リゾートあわトレイン」によるイベントが開催されている。 学校訪問によるプレゼンテーションや、NPOとの連携により体験型観光の推進を図った。	使用方法について、周知を図ることでトイレの環境改善が図られた。 南房総の観光PRとなり、電車利用の観光客の増加が期待される。 教育旅行の場として来訪者の増加が期待できる。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

# 都市再生整備計画(精算報告)

たてやまえきしゅうへん  
館山駅周辺地区

ちば ちば  
千葉県 たてやまし  
館山市

平成23年3月



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1:高規格道路の開通に伴う首都圏方面からのアクセスの向上、地区内の交通安全対策と生活環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車を利用する観光客の館山湾岸地区への誘導を図るため、広域幹線道路から当該地区へのアクセス道路として期待される市道1112号線等において、幅員が非常に狭い踏み切りの拡幅・歩道の整備を行い、当該地区への通過交通の円滑な誘導を図るとともに、地域住民の交通安全性を確保する。</li> <li>・市民や、観光客の安全・快適な歩行環境を図るため、館山駅近辺において、バリアフリー化した歩道の整備を行うとともに、浸水箇所の解消、排水路の暗渠化による通行幅員を確保し、市民・観光客の交通回遊性の向上を図る。</li> </ul> <p>整備方針2:市民と観光客の交流を促進する基盤整備による民需・賑わいの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通のターミナル機能の充実を図るため、館山駅近辺で、ITを活用した地場産品などを含む多様な観光情報システムを構築し、観光情報の速やかな提供を行い、観光客の利便性を向上させ、地域商業施設・観光施設への誘導を図る。</li> <li>・街並み景観にマッチした民需・賑わいを創出するため、観光客の再来を誘発する賑わい、憩いをかもしだし、南欧風の街並み景観にマッチした公園等の空間づくりを行うとともに、民間活力を活用した収益施設(ホテル・商業施設)の立地・誘導を図り、新たな観光需要を掘り起こしつつ、館山湾や海浜部の貴重な観光資源を活かして、市民と観光客の交流を促進し、海辺の賑わいを図る。</li> </ul>	<p>方針に合致する主要な事業</p> <p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市道1112号線富士踏切拡幅事業</li> <li>市道1095線改良事業(三軒町排水路)</li> <li>市道1089号線歩道整備事業</li> <li>市道3016号線改良事業(シンボルロード)</li> <li>市道3016号線汐入橋人道橋建設事業</li> <li>市道3016号線歩道整備事業</li> </ul> <p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街区公園整備事業、情報板設置事業、電光情報板設置事業</li> <li>沖ノ島公園トイレ整備事業</li> </ul> <p>提案事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>沖ノ島公園トイレ整備事業(既設トイレ撤去)</li> </ul> <p>関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>館山海岸環境整備事業(ビーチ利用促進モデル整備事業)(千葉県)</li> <li>館山港改修(地方)事業(多目的観光棧橋整備事業)(千葉県)</li> <li>観光屋台村設置事業</li> <li>広場整備事業</li> <li>観光情報システム整備事業</li> </ul>
<p>その他</p>	

